



6月の健診・予防接種

乳幼児健康相談

対象 平成28年3月2日～平成29年4月1日生まれ(生後2カ月～14カ月)のお子さんと保護者

とき 6月1日(木) 10:00～11:15

ところ 厚真子育て支援センター

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

1歳6か月児健診

対象 平成27年7月19日～12月14日生まれのお子さん

とき 6月14日(水) ※個別にご案内します

ところ 総合ケアセンターゆくり

持ち物 母子健康手帳、アンケート類、バスタオル、歯ブラシ

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
②平成23年4月2日～平成24年4月1日月生まれのお子さん(小学校就学前の1年間)
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

とき 6月26日(月)～30日(金)
※29日(木)午後は休診

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、町民福祉課健康推進グループで受け付けを行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

持ち物 母子健康手帳、印鑑

予防接種の一覧

町では予防接種事業を実施しています。感染症を予防するために、対象となる方は早めに接種しましょう。詳細は、毎月の広報あつま内「保健の掲示板」、および町ホームページをご覧ください。

対象	予防接種名	標準的な接種時期と接種間隔	接種方法
子ども(定期)	B型肝炎	生後2カ月～1歳未満…27日以上間をあけて2回 さらに1回目から20～24週経過後に1回(合計3回)	【接種可能日】 毎週月～金曜日 (木曜午後・祝日休診)
	ヒブ	(初回)生後2カ月～7カ月未満…27日以上間をあけて3回 (追加)初回終了後7カ月～13カ月の間に1回	※MR・二種混合は接種日が決まっています。個別通知文・広報等をご確認ください。
	小児肺炎球菌	(初回)生後2カ月～7カ月未満…27日以上間をあけて3回 (追加)1歳～1歳3カ月未満(初回後60日以上)に1回	
	四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	(初回)生後3カ月～1歳未満…20日以上間をあけて3回 (追加)初回終了後12カ月～18カ月の間に1回	【受付】 総合ケアセンターゆくり ☎26-7871 ※受付時間 9:00～11:30、 14:00～16:30 ※持ち物 母子手帳・印鑑
	日本脳炎	(1期初回)3歳:6日～28日の間隔をあけて2回 (1期追加)4歳:初回終了後約1年の時期に1回 (2期)9歳:1期終了後5年以上の間隔をあけて1回 ※北海道では、上記以外の方(20歳未満)も特例で接種できます。	
	二種混合(ジフテリア・破傷風)	小学6年生(対象者に個別通知します) ※平成29年8月7日～8日、平成30年2月5日～6日	
	MR(麻しん・風しん)	1期:1歳～2歳未満 2期:小学校入学前の1年間(対象者に個別通知します)	【接種場所】 あつまクリニック ☎27-2422
	水痘(水ぼうそう)	(初回)1歳～3歳未満 (追加)初回終了後6カ月～12カ月の間(最低3カ月) ※すでに水ぼうそうにかかった場合は対象外です。	
小児マヒ(ポリオ)	生後3カ月～90カ月(1週間前までに要事前予約) ※四種混合および生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は不要。		
(任意)子ども	BCG	生後5カ月～1歳未満 ※ヒブ・肺炎球菌・四種の初回3回終了してからの接種になります。 【接種場所】①あつまクリニック:毎週月曜午前/水曜・金曜午後(1週間までに要事前予約) ②渡邊医院:毎週火曜・金曜 14:00～15:00(前日までに要事前予約)	
	おたふくかぜ	1歳～3歳未満 【予約先・接種場所】あつまクリニック ※任意の予防接種ですが、町独自の助成により、無料で受けられます。 ※すでにおたふくかぜにかかった場合は対象外です。	
大人	高齢者肺炎球菌	①満65歳以上(国の定期対象:65・70・75・80・85・90・95・100歳) ②60歳～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、免疫機能に障害がある方 ※自己負担:2,850円(5,940円のうち3,090円を町が助成) ※過去に町の助成を受けた方は助成対象外です。	

※インフルエンザの予防接種は、広報あつま10月号の折込みみでお知らせします。

健康診査・検査・検診のお知らせ

特定・基本健康診査、肝炎ウイルス検査、ピロリ菌抗体検査

対象となる方には、5月下旬に個別案内(質問票・受診券等含む)します。

1. 地区巡回(集団)健診

健診料金:無料※
実施会場:町内約9会場
(詳細は個別案内でお知らせします。)
実施期間:6月5日(月)～6月9日(金)

2. 個別健診

健診料金:700円※
実施会場:あつまクリニック
実施期間:7月1日(土)～8月31日(木)の診療時間内

※健診料金…国保以外の方は、各保険者が設定する自己負担額が必要です

健診区分	対象者(年齢は28年度末時点の年齢)	健診内容
特定健診	①40～74歳で、H29年4月1日現在、厚真町国民健康保険に加入されている方(※該当者には受診券・質問票を送付します) ②40～74歳で、国保以外の保険加入者(協会けんぽ・各共済組合・健保組合等)で、保険者より発行された特定健診「受診券」を手元にお持ちの被扶養者の方	・身体測定・腹囲測定 ・問診・血圧測定 ・血液検査・診察 ・心電図(診察の結果、医師が必要と認めた方のみ)
基本健康診査	①35～39歳および75歳以上 ②40歳以上の生活保護受給者で、厚真町に住所を有する方	
肝炎ウイルス検査	①40・45・50・55・60・65歳で厚真町に住所を有する方 ②輸血等経歴のある方で肝炎ウイルス検査を一度も受けたことのない方	血液検査
ピロリ菌抗体検査	①40・45・50・55・60・65歳で厚真町に住所を有する方 ②20～34歳で厚真町に住所を有する方	血液検査

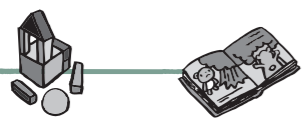
各種がん検診

申し込み受付期間等の詳細については、日程が近づきましたら「広報あつま」等でご案内します(受付期間前の申し込み受付は一切行いませんので、ご了承ください。)

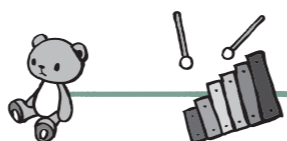
検診名	対象年齢	実施月日	検診会場	負担金	定員
胃がん検診	40歳以上	7月30日(日)～8月1日(火) 8月4日(金)～8月5日(土)	総合ケアセンターゆくり 厚南会館	1,500円	600人
大腸がん検診	40歳以上	7月27日(木)～8月8日(火)	自宅で検体(便)を採取し、ゆくりまたは厚南会館へ提出	500円	640人
肺がん(結核)検診	35歳以上	6月5日(月)～6月9日(金)	町内9施設※特定健診実施会場と同じ	無料	-
乳がん検診	40歳以上で、元号で偶数年生まれ	11月6日(月)	総合ケアセンターゆくり	50歳未満:2,000円(対象外:6,180円) 50歳以上:1,500円(対象外:5,150円) ※30歳以上の女性は助成制度有(下記参照)	90人 対象者優先
子宮がん検診	20歳以上で、元号で偶数年生まれ(平成生まれは奇数年)	11月6日(月)	総合ケアセンターゆくり	1,500円(対象外5,350円)	150人
総合がん検診(胃・大腸・乳・子宮・前立腺)	40歳以上 ※前立腺がん50歳以上 ※子宮がん20歳以上 ※乳がん・子宮がん検診は、上記同様に対象が生まれ年別になります	11月16日(木)	札幌がん検診センター(対がん協会) ※バスによる送迎あり	胃、大腸、乳、子宮…上記同様 前立腺…500円(※受診する検診は選択できます。)	70人

医療機関で個別に受診した乳がん検診にかかる費用の一部を助成しています(保険適応は除く)

- 助成額** 検診費用の1/2(3,000円上限) **対象** 30歳以上の女性
- 申請方法** ①乳がん検診を受けたことが明記された領収書、②印鑑、③通帳(後日振込み用)をお持ちになり、総合ケアセンターゆくりで申請してください。



子育て支援センター 6月のカレンダー



㊦ 厚真子育て支援センター ㊧ 厚南子育て支援センター

月	火	水	木	金
			1	2
			㊦ 乳幼児相談 自由開放 子育て相談	自由開放
5	6	7	8	9
自由開放	自由開放 子育て相談	自由開放	自由開放 子育て相談	自由開放
12	13	14	15	16
自由開放 ㊧ えいごであそぼう	自由開放 子育て相談	1歳6カ月健診 自由開放	自由開放 子育て相談	自由開放
19	20	21	22	23
自由開放 ㊦ Helloえいご	自由開放 子育て相談	自由開放	自由開放 子育て相談	自由開放
26	27	28	29	30
自由開放 ㊧ えいごであそぼう	自由開放 子育て相談	㊦ 子育て講座 自由開放	自由開放 子育て相談	自由開放

●自由解放
時間 9:00~11:30、13:00~14:00
支援センターには子育ての情報コーナーがあります。ぜひお立ち寄りください。

●子育て相談
時間 14:00~16:00
※事前連絡をお願いします。

●Helloえいご／えいごであそぼう

A L Tの先生が来てくれます。厚真と厚南、それぞれの子育て支援センターで行います。関心のある方はどちらでもご参加いただけます。
時間 ㊦ 10:30~11:00 ㊧ 10:00~10:30

●乳幼児相談

保健師と栄養士が来て、1歳2カ月までのお子さんの成長発達・栄養相談を行ってくれます。(対象月齢外でも、相談がありましたらご利用ください)
※自由開放は、9:00~10:00までの1時間になりますのでご了承ください。
※詳細は、「保健の掲示板」をご覧ください。

●子育て講座「親子で骨盤ダイエット」

日時 6月28日(水) 10:15~11:15
場所 厚真子育て支援センター
講師 マ・シェリ 代表 藤田ゆかさん
対象 就学前のお子さんをお持ちの方
持ち物 バスタオル・タオル(汗ふき用)
飲み物・動きやすい服装
申込み 6月21日(水)まで

予約・お問い合わせ

厚真子育て支援センター ☎27-2438 厚南子育て支援センター ☎28-3155
京町152 (こども園つみきに併設) 上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内容	日程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	月~金曜日※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	6月19日(月)	[予約] 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
女性の健康相談	こころの病気・思春期の不適応などの相談	6月15日(木)	
肝炎ウイルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	6月6日(火)	[予約] エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
骨髄バンク登録	登録の基準があります	6月6日(火)、20日(火)	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	6月6日(火)	
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	6月6日(火)【夜間】 7日(水)、20日(火)	

HIV抗体検査

6月6日(火)は、
夜間検査を行います

苫小牧保健所では6月6日(火)に、通常の検査時間を延長し、夜間HIV検査(エイズ検査)を行います。
HIVは、感染しても自覚症状がないため、検査を受けないと感染に気付くことができません。早期に感染に気付くことで、エイズ発症を予防する治療を受けることができます。あなたとあなたの大切な人のためにHIV検査を受けましょう。

6月の日曜当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
4日(日)	内科系	合田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151
11日(日)	内科系	にっしん内科クリニック	日新町2-6-43	71-1500
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
18日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
25日(日)	内科系	たかぎ内科・循環器内科	北栄町1丁目22-33	53-7700
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111

◆当番医は変更になることがあります(新聞等で確認するか、病院へお問い合わせください)
◆「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています
http://www.toma-med.or.jp (携帯電話からは http://www.toma-med.or.jp/phone)

苫小牧市夜間・休日急病センター

休日は当番医の他に、急病センターも診察を受け付けています。

診療科目 内科・小児科
住所 苫小牧市旭町2-9-2
電話 0144-32-0099

曜日	診察時間
月~金曜	19:00~翌朝7:00
土曜	14:00~翌朝7:00
日曜・祝	9:00~翌朝7:00

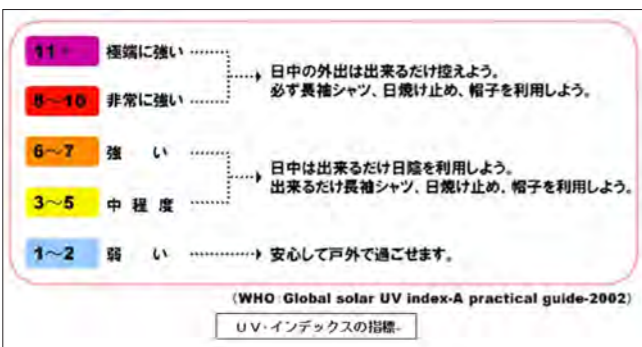
北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます。
http://www.qq.pref.hokkaido.jp
☎0120-20-8699
(携帯電話・PHSからは ☎011-221-8699)

>> 紫外線に注意

北海道も5月に入り太陽の光も一段と強さを増して新緑に色付きを与えています。光が増すと紫外線も増えます。「5月の紫外線は真夏とほぼ同じ」と言われるほど紫外線が強くなる季節です。

気象庁ではこの紫外線に関連して①温室効果ガス②エアロゾル③オゾンと紫外線の3種類を観測しています。特に紫外線は観測した日照時間などを用いてUVインデックスを算出し「紫外線情報」をホームページで提供しています。



紫外線は人体に対して殺菌効果やビタミンDを作る効果もありますが、目や日焼けなど皮膚に悪い影響もあります。5月から9月は紫外線量が一番多くなりますので、野外での作業やレジャーには紫外線対策(UVケア:サングラス、帽子、日焼け止め)を忘れずに行うことが大切です。



問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

将来 妊娠を希望されている方へ 風しん抗体検査費用を助成します

北海道では風しん抗体検査に対して費用の助成を行います。風しんの免疫を保有していない女性が妊娠中に感染すると、胎児が、白内障、先天性心疾患、難聴を主な症状とする「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

■対象者
・妊娠を希望する出産経験のない女性
・妊娠を希望する出産経験がなく、風しん抗体ができない女性の配偶者、事実上婚姻関係にある方、同居者
・風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者・同居者
※過去に、「風しん抗体検査を受けたことがある」「2回の風しんの予防接種を受けている」「風しんと診断されたことがある方」は除く。夫婦同時に受検できません。

■助成費用(上限額)
E I A法...6,700円 H I 法...5,300円(どちらか1回のみ)
※一旦、医療機関に検査費用をお支払いいただきます。

■申請書類
申請書、領収書、住所を証明する書類の写しを住所地を苫小牧保健所に提出してください。(郵送可)

■実施期間 平成30年3月9日まで
■申請書提出期限 平成30年3月15日(必着)

■検査実施場所
北海道のホームページ・苫小牧保健所でご確認ください。

■問い合わせ
北海道苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

国民健康保険に加入中の方へ

4月20日に発送した国民健康保険証に同封されている「こくほハンドブック」について、記載内容に誤りがあったため、以下のとおり訂正いたしますとともに深くお詫び申し上げます。

〈12ページ〉下から2行目 ※9年間限度額

誤 (年間限度額: 144,400円)

正 (年間限度額: 144,000円)

〈15ページ〉ページ中央
「1入院時の食費の負担額」の※の記載

誤 ※1の①の対象者で平成28年4月1日において、既に1年を超えて成人病床に入院している方の負担額は経過措置として※1となります。

正 ※1の①の対象者で平成28年4月1日において、既に1年を超えて精神病床に入院している方の負担額は経過措置として※1となります。

問い合わせ

国民健康保険について
町民福祉課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)
☎26-7871
こくほハンドブックについて
北海道保健福祉部健康安全局国保医療課
☎011-204-5244